

お客様より あったか夢工房 想楽家への 太鼓判メッセージ

vol.25

★平成25年2月 新築完成★

約20年前に私の母が建てた和風の家には私達家族は住んでいました。

最初は新しい家ということで嬉しかったのを覚えています。しかし、そんな思いはすぐに消えてしまったのです。何故ならその理由は、

- ・ 段差が多くてとても危い事。
- ・ 一番日当たりの良い場所は、仏間を含む二間の和室なのに 日常使いがし難い事。
- ・ 縁側の重い雨戸が7枚もあり、開閉が大変な事。
- ・ 階段が急で一段一段が高い事。
- ・ 布団を干す場所が屋根の上しかない事。
- ・ 家族がそろってくつろげる部屋がない事。
- ・ 日中家の中が暗い事。
- ・ 動線がとても悪い事。ほとんど不満だらけの家であったのです。

子供が小さい頃は急な階段の為落ちて骨折まじり、玄関で落ちて何度も怪我をしたり危険が多く、とても安心して暮らせる家ではありませんでした。

いつか、リフォームか建てかえたい。そんな思いが日に日に大きくなっていきました。

そんな時、買い物に行く途中、家の完成見学会が開かれその子を見かけ

何となく入ったのです。そして、何とビックリ！そこにいたのは、中学の時の同級生、新谷社長ではありませんか！その家は外観も中もこれは素晴らしい。社長は色々説明してくれ、懐きのあまり、あれこれと話し込んでしまいました。

「やっぱり、家は皆が自然と集まる家ではないかと私は思いました。

それから社長は見学会のたびに声をかけてくれたので私も時間の許可限り何度も行かせてもらいました。それについて新しい家への思いは強くなり、

自分の頭の中で色々想像が膨らみ考えるようになっていたのです。

参考までに、大手のハウスメーカー見学会にも行きました。

でもやっぱり新谷社長の所と決めていたのです。何も迷いはありませんでした。

それは、どんな小さな疑問にも親切に答えてくれましたし、いろんな提案も行ってくれたからです。私は納得がいと前へ進むはいい性格なので

一つ一つの小さな納得が決断へとつながったのです。

そして、住んでいた所の隣りに新築の事になりました。決まると話ほどんどん進んでいきました。そう、社長が何度も相談に載ってくれたから。図面も何度も何度も変更してくれました。使う材料から工事の手順も、納得いくまで相談して、進められました。社長だけでなく、大工さん、業者さん達も、小工さんにいろいろ変更にも嫌な顔一つせず答えてくれました。

この事がとても嬉しかった。とりわけ大工の南方さんは、何度も何度も変更する私の案に親身に付き一緒に考え、悩んで解決してくれたので、そのおかげに手を止め作業を中断しなくて済んだ。ほんとに、大工さん、本当にありがとうございます。そんなふうにまごい向きあってくれた事は、信頼にたよりました。安心もできました。家づくり、信頼関係が大切なんですね。本当に感謝しています。

同様に、使う材料、構造、仕事の丁寧さなども納得できました。10年後、20年後の私達の事を考え、住み心地の良い家を建ててくれたチーム、想い屋の皆様、本当に感謝しています。

皆様の「一生懸命な思い」が、つくってくれた家づくりを大切にしたいと思っています。

ご住所 有田川町

お名前 Y様



お祝い
プレゼント

